

帰化植物の抜根除草

ヨウシュヤマゴボウ・オオアレチノギクの除去

四谷自然樹林



作業前



作業後



根茎が深い為、スコップでの掘削除去



背の高いアレチノギクなどの抜根除草



作業前



作業後

セイタカアワダチソウ、アレチノギク等の抜根除草

四谷北通緑地



作業前



作業後

草本類の変遷



2020年11月



2021年4月



2021年7月



2021年9月

セイタカアワダチソウ等を抜根除草した事で、植物の種類が変化している。わずかにセイタカアワダチソウ等も顔を出すか、種がこぼれる前に除去しているので個体数は減少してきている。背丈の低いヘビイチゴやホトケノザなどが目立つようになってきた。

四谷自然樹林



2020年9月



2020年10月



2020年11月



2020年12月



2021年4月



2021年7月



2021年9月

背丈が高くなる外来種を取り除く事で、本来の緑地の風景を取り戻しつつある。